

いのちの輪



東員町立東員第二中学校

: 76-5152

FAX : 76-9170

部活動の進め方について

木々の緑が目にも鮮やかな季節となりました。保護者の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は学校教育にご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

学校では、中間テストも終わり、今後は6月初旬に行われますいなべ大会に向けて、運動系の部活動での練習にいっそう力が入ってくる時期となりました。また、今週はPTA研修部主催の部活参観が29日(水)に計画されております。そちらにも多くの皆様の参加をお願いいたします。

さて、4月下旬に各部の新入部員が決定しました。1年生には全ての部活動の体験入部をしてもらい、様々な場面で話をしてもらいながら、最終的には自らの意志でそれぞれの部へ入部を決めてもらいました。そのように様々な指導を入れましたが、部活動の新入部員の数に偏りが見られました。

具体的にはソフトボール部の新入部員が3名となり、夏の大会を最後に3年生が引退後は、1年生3名、2年生6名の計9名で活動することになります。ぎりぎりの数ではありますが、平成25年度は活動には何ら問題はありません。

しかし、平成26年度に現2年生の6名と同数かそれ以上の数の新入部員が集まらない場合は、*ソフトボールとしてのチームが組める人数には達しないことになります。仮にそのような事態になったときは、近隣の中学校のソフトボール部との合同部活動として、大会出場を目指します。その事態をある程度 想定に入れて、顧問にも調整をしてもらいます。あくまでも仮の話であって、来年度それだけの人数(6名以上)が集まれば、今まで通りの活動ができます。

平成27年度は、平成26年度の2年生部員が6名以上ソフトボール部に在籍していれば、新入生に対して通常通り部員を募ります。しかしながら、仮に平成26年度の部員が6名以下の場合は、新入生に対して、ソフトボール部の新たな部員の募集は行いません。新チームの2年生の秋からの活動は、合同部活動として受け入れてもらえる学校と交渉し、平成28年度の夏まで活動します。それ以降は、ソフトボール部の活動はなくなります。

このことは、平成26年度の新入部員の動向を見ない状態での話ですので、その旨 ご理解ください。また、現ソフトボール部の部員には様々な場面で教職員が話をしたり、サポートしていく所存です。

以上のことを視野に入れながら、今後の部活動を進めて参ります。ご理解、ご了承をよろしくお願いいたします。

*部活動の内規：『2つの学年を合わせて、団体戦が組めない部活動は廃部の対象となる。』